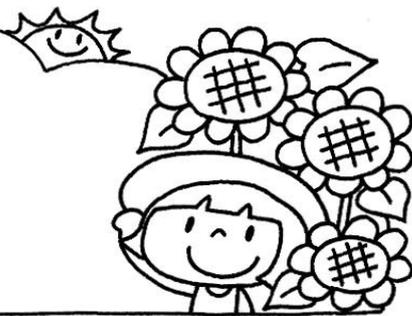




いちご組だより



社会福祉法人尚徳福祉会 おぐら保育園
2022年8月発行

たくさんのセミが園庭の木に留まり、朝早くから泣き声が響き渡っています。まだまだ暑さは続きますが、子どもたちは元気いっぱい過ごしています。今月は夏ならではの水遊びをたくさん楽しんでいきたいと思います。

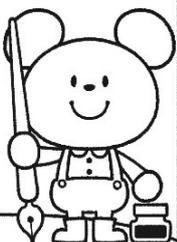


絵本大好き

みずあそび

松谷みよ子さんの赤ちゃんの本シリーズを読み聞かせしています。絵本を取り出すと、すぐに集まってきて、保育者の近くに座り出し、じーっと絵本を見つめて話を聞いています。

「いないいないばあ」の声に合わせ、自分で目元を手のひらでおおい、「ばあ」と顔を出して楽しんでいる姿が見られました。



たらいに水をはり、じょうろや魚の人形を浮かべせると、「何が入っているのだろう？」と嬉しそうにたらいに近寄って覗き込み、手を入れて思い思いに水遊びをしていました。水の感覚を楽しんで、もっと遊びたいとアピールする姿や外の様子に興味を持って、窓越しに水遊びの様子を眺めている姿も見られました。

〈絵本の紹介〉



- ・「のせて のせて」
- ・「いない いないばあ」
- ・「いい おかお」



給食 美味しいね



最近では、手掴みで食べるが増えてきました。スープやお茶も自分でコップを持って、1人で飲むことが上手になっています。食材を掴み、口に入れて、美味しそうにモグモグ食べながら笑顔を見せてくれます。

体力がついてきたことでたくさん遊ぶようになり、その分食べる量も増えて、多くの子がおかわりをするようになりました。



〈お願い〉

- ・爪が伸びているお友だちがいます。爪が長いとひっかき傷や怪我に繋がることもあります。お家でこまめに切っていただき、爪の角がとがっていないか確認をお願いします。
- ・可愛くお洒落な服がたくさんありますが、飾りボタンが付いていると、取れた時に誤飲してしまうことがあります。また、飾り紐があると、引っかかり怪我に繋がったりしますので、シンプルで動きやすい服をお願いします。